佐伯高校 宝宝宝役!

No.18 地域支援員だより

女子野球部 合同引退試合

9月7日(日)、佐伯総合スポーツ公園で、山陽高校・広陵高校・佐伯高校による「広島県高校女子野球部 合同引退試合」が行われました。 3年間ともに汗を流してきた仲間とのプレーは、一球一球に思い出が込められた熱い時間。結果は佐伯高校と広陵高校が1勝1分けと並び、 点差も同じに。勝負の行方は9名によるじゃんけんに託されました。ところがじゃんけんも4勝4敗の接戦となり、最後の選手に大きなプレ ッシャーがかかる中――佐伯高校の選手が勝利!見事、優勝をつかみ取りました。

試合後には、3年生への感謝を伝えるセレモニーも行われ、会場は温かな拍手に包まれました。笑顔でグラウンドを後にした3年生たちの姿 に、これまでの努力と絆の深さを感じます。これから新たな進路へと羽ばたく先輩たちに、心からのエールを送ります!



令和7年

佐伯高校

全員主役!

No.18 地域支援員だより



Saeki Quest+

ホテルマンから学んだ"第一印象のつくり方"

9月11日(木)、佐伯高校の探究学習「SAEKI QUEST +」の時間に、ホテルオークラ京都岡崎別邸でマネージャーとしてご活躍中の 佐古さん を講師にお迎えし、面接マナー講座が実施されました。授業では、社会人として大切にしたい心構えや、面接のポイントを実体験を交えて分かりやすく教えていただきました。一流ホテルで培われた経験をもとにしたお話は、生徒たちにとって貴重な学びの時間になったのではないでしょうか。



1907

佐伯高校のPR活動

廿学ラジオに出演

9月12日(金)、佐伯高校の生徒が、FMはつかいちの「廿学ラジオ」に出演しました。番組では、3年生がこれから迎える受験について話し、2年生は探究学習で取り組んでいる「佐伯高校の広報活動」について紹介。佐伯高校の魅力をたっぷりと発信し、最後には翌日に控えたオープンスクールの宣伝もしてくれました。放送終了後には「また出たい!」と笑顔で話してくれた2人。自分の言葉で地域に思いを伝える経験は、生徒たちの自信にもつながりました。





Saeki Quest

さいきせせらぎ園で角寿司づくり

9月17日(水)、地元の福祉施設「さいきせせらぎ園」を訪問し、伝統料理である角寿司づくりを体験しました。木枠にご飯や具材を丁寧に重ねると、美しい模様の寿司が完成。次回は、佐伯高校生が考案したオリジナルレシピで角寿司づくりに挑戦する予定で、伝統を受け継ぎながら新しい工夫を加えることで、学びを深めるきっかけとなっています。生徒たちにとって、地域の食文化を学ぶとともに、人とのつながりを感じられる貴重な時間となりました。





Saeki Quest

友和市民センターでお化け屋敷を開催

9月21日(日)、市民センターの活性化をテーマに探究を進める生徒たちが、友和市民センターでお化け屋敷を開催しました。広島でお化け屋敷制作を手がける「恐怖饅頭」さんの全面協力のもと、廃病院をイメーシした演出で来場者を驚かせました。参加した地域の方からは「普段こんなに子どもたちを見ることがないから、佐伯にもまだこんなに子どもがいたんだと嬉しくなりました。」との声もいただき、地域にとっても大きな交流の場となりました。

